

教団新報



富士見町教会（東京教区）

天使は婦人たちに言った。「恐れることはない。十字架につけられたイエスを捜しているのだろうが、あの方は、ここにはおられない。かねて言われていたとおり、復活なさったのだ。さあ、遺体の置いてあった場所を見なさい。それから、急いで行って弟子たちにこう告げなさい。『あの方は死者の中から復活された。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれる。そこでお目にかかる』」確かに、あなたがたに伝えました。」婦人たちは、恐れながらも大いに喜び、急いで墓を立ち去り、弟子たちに知らせるために走って行った。すると、イエスが行く手に立っていて、「おはよう」と言われたので、婦人たちは近寄り、イエスの足を抱き、その前にひれ伏した。イエスは言われた。「恐れることはない。行って、わたしの兄弟たちにガリラヤへ行くように言いなさい。そこでわたしに会うことになる。」（マタイによる福音書28章5～10節）

「あの時から、時間が止りました」。愛する者を突然失った人が発した言葉です。周りは何もかも昨日と同じく、何事もなかつたかのように動き、自分も確かに動いています。けれども、生きていると意識もせず、ただ流れている。

イエスが十字架で死な

れた後、弟子たちはどこで何をしていたのか、聖書は語りません。彼らが故郷のガリラヤへ帰つて行つたことです。

最初にイエスの墓に行つた女性たちに、天使

が告げます。「あの方、

イエスは、死者の中から復活された。そして、あ

こもありません。彼らが故郷のガリラヤへ帰つて行つたことです。

最初にイエスの墓に

行つた女性たちに、天使

が告げます。「あの方、

イエスは、死者の中から復活された。そして、あ

こもありません

能登半島地震報告 《学校現場から》

上=図書室
下=支援物資保管場所

2024年元旦、16時10分、能登半島地震が発災。すぐに、全学院での学校関係者の安否確認、校舎の被害もありました。校舎の被災もありました。が、数日で整理のできる範囲でした。調理室、理科室、図書室、職員・研究室、ロッカーナどから備品の散乱や破損があ

り、パイプオルガンはパ

イプのゆがみが何本も確

認されました。しかし、すべて数日か数週間で整備できました。ただ、教職員・生徒の実家で被害を受けた方もあり支援を必要とされています。

発災後しばらくは、ずっと体が揺れているよ

うな感覚がありました

し、心の後遺症のようなものもあります。また、若い人たちは大きな揺れを体感し、日々のニユースによって心に重圧を感じているでしょうから、安定した日常を取り戻し、中高では「ほっとかふえ」を開催して校内でも安心できる空間をつくり

てみたりもしています。地震1週間後、共生地域創造財団の支援活動のために支援物資保管場所を提供させていただくことになりました。財団・生活クラブ・グリーンコーポとの協働です。また、大学の被災地支援専門の教授のもと、2月下旬より、学生・生徒・教職員による炊き出しボランティア活動、支援活動を順次展開する予定です。このボランティアを支える皆様からの祈りとご支援を心から感謝申上げます。

本学は北陸3県唯一のキリスト教学校ですか

ら、教会、全国のキリ

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー



なられてから2013年までの5年間は、無牧の時代を過ごし、主にテープ礼拝でしたが、岩高澄牧師、大塚正行牧師、田中悦子牧師、足立こずえ牧師の協力も得て礼拝が守られてきました。

私は2002年に病氣で夫を亡くし、家の近くにある愛隣教会の信徒でした。その頃教会の中がギクシャクしていて、牧師の仕事に関心を持つようになります。

2003年10月頃、「信徒の友」に学校案内が出ていて、関西学院大学神学部AO入試の案内が目に留まりました。その案内が私には「志あるもの来た

たため翌年^一になられました。横とのつながりでは、5年前からカトリック、聖公会、教団と協力して、一致祈祷会を開催するようになりました。また婦人之友愛読者の会読者である全国友の会や、矯風会を用いたされることもあります。

和歌山新生伝道所は、和歌山駅から車で南に5分、JR²の線宮前駅より徒歩15分の国庄道路沿いにあります。周辺は商店と住宅が入り混じった地域です。

これからも、教団から協力を得ている「こころの友」配布を中心宣教活動を行っていきたいと願っています。

2024 年度「教師繼續教育研修会」開催案内

- ◎日時 2024年7月30日(火)14時～8月1日(木)12時
 - ◎場所 関西セミナーハウス(京都市左京区一乗寺竹ノ内町23)
 - ◎参加対象 準允後3～10年までの教師、他教派から転入後10年までの教師、その他教師委員会が承認した者(最大准允後15年まで)
 - ◎主題 「続・説教と牧会」
 - ◎講師 講演1=越川弘英、講演2=小泉 健
 - ◎参加費 15,000円(10,000円を超えた交通費を援助します)
 - ◎申込 e-mail<kyoshi-c@uccj.org>日本基督教団教師委員会まで。開催要項・プログラム・申込書を送付するので、申込事項を記入の上、6月14日までにお申込みください。

昨年の12月初旬に、病床での洗礼式があった。その方は、末期のがんによって自宅療養中で、この時を聖書の言葉に支えられたいという思いが与えられたとのことであった。

最初の訪問の時、「出来れば、洗礼を受けたいのですが…」と言われた。その言葉に驚くと共に、その意思を確認し、必要な準備を行い、約10日後、洗礼式を行った。約1か月の信仰生活を歩み、1月上旬に、神の御許へ召されることになった。葬儀出席したご家族は、神の支え

に深く感謝しておられた。
これまで教会との関わりが全くなかった方が、なぜ受洗を希望されたのか、不思議に思った。準備会でお聞きすると、これま

た一人の姿は、その方の心の中に強く残り続けたのであろう。今回のことを通して、一人の信仰者が生きることが、大きな意味を持つことを思わされた。「自分の歩みが本当に証しになっているのか」との言葉を聞くことがあるが、しかし、私たちの思いを超えて神の大きいなる計画に用いられることが、今回洗礼式に示されていることを思う。改めて、神の御業の豊かさを深く感謝する時となつた。

和歌山新生伝道所は、1994年4月3日谷口牧師によって創立、当初のメンバーは、谷口牧師のご家族、妹さんご夫妻のご家族で、日曜日は妹さんの経営されていた美容室で礼拝が守られていました。普段は美容室ですが、日曜日になると、教会に早変わりです。谷口牧師は、友人も多く皆から頼られる字面でした。寺内流一筋

師館が整備されていなかつたので、市役所務めをしながら半年間と1年後に市役所を辞めるまで、日曜日に和歌山から奈良に通われました。1987年に按手、1993年3月病気療養のため休職するまで奈良教会で用いられました。

2013年10月からは、現在所の美容室2階に会堂を移し5名で礼拝を守っています。礼拝後は、「信徒の友」を用いて祈祷会、祈りのはがきを書くなど交わりの時としています。この10年間で1人の受洗者が伝えられましたが、高齢の方だったため翌年亡くなられました。

催案内	日本基督教団教師検定委員会
木) 12時 表寺竹ノ内町	〒169-0051 東京都新宿区西早稻田2-3-18 電話 03-3202-0546
から転入後 者(最大准	31
援助します) 教師委員会 るので、申込 さい。	2024年3月23日

伝道の
TOMOSHIBI ともしひ

七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」
ルカによる福音書第10章17節～20節

伝道推進室より応援した教会・伝道所

主に導かれて

和歌山新生伝道所牧師 松田 光代

会に悩まされていました。その時間は割かれていきました。その後、美容室移転に伴い、美容室跡を改装し会堂としました。

「牧師に相談し、早速書類を整え、試験を受けました。迷いはありませんでした。」
2004年関西学院大学神学部に54才で入学し、2008年卒業し准允、大学時代から通っていた仁川教会に伝道師として採用され、按手を受けながらもこれまでの人生で培った経験を活かして、多くの人々の福音宣教に貢献してきました。

そんな時ちょうど、和歌山新生伝道所から招聘の話がありお受けしました。私が和歌山新生伝道所から招聘されたのは二〇一二年。

★認定面接
みくたまじ
日時 2024年9月19日（木）午後
場所 大阪クリスチャンセンター
なお、認定面接予定者には、書類受付後
確な日時等の案内通知を送付します。

教師検定委員会では、教師検定規則第6条(6)に基づき、同規則第3条6号対象者(所謂Cコース受験者)に対する認定面接を左記のようにして実施します。

2025年春季試験以降に新たにCコース受験を志願される方は、本委員会の指定した書類を2024年7月19日(金)までに提出いたしまさき、左記日程の面接にご出席ください。なお受験料は、提出書類料代につき、二〇〇円(税込)と定めます。

教師検定委員会では、教師検定規則第6条(6)に基づき、同規則第3条6号対象者(所謂Cコース受験者)に対する認定面接を左記のように実施します。

ひととき

杉山 千代さん

主は羊飼い



静岡草深教員。教会に飾られている詩編の御言葉の下で